

第60回 日本小児保健協会学術集会開催のお知らせ ー第3報ー

第60回 日本小児保健協会学術集会

会 頭 岡田 知雄

(日本大学医学部小児科学系小児科学分野教授)

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第60回日本小児保健協会学術集会を下記の要領で開催させていただくことになりました。

テーマは「明るく・やさしく・たくましくー夢に向かって進もうー」といたしました。多数の皆さまのご参加をお願い申し上げます。詳細につきましては、機関誌『小児保健研究』および、日本小児保健協会ホームページ、第60回日本小児保健協会学術集会ホームページにて随時お知らせいたします。

謹白

記

I. 会 期 平成25年9月26日(木)・27日(金)・28日(土)

II. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
TEL：03-3469-2525

III. 主 題 「明るく・やさしく・たくましくー夢に向かって進もうー」

IV. 主要プログラム

基調講演

座長： 岡田 知雄 日本大学医学部小児科学系小児科学分野教授

演者： 衛藤 隆 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所所長

演題：わが国における小児保健80年のあゆみ

特別講演

1. 座長： 加藤 則子 国立保健医療科学院地域保健システム研究分野統括研究官

演者： 佐藤龍三郎 元国立社会保障・人口問題研究所

演題：日本の超少子化：その原因と対策をめぐって

2. 座長： 保坂シゲリ こどもクリニック若葉台院長

演者： 今村 聡 日本医師会副会長

演題：こどもの未来と社会保障

3. 座長： 鈴木 順造 福島県立医科大学看護学部生命科学部門教授

演者： 村田 光範 和洋女子大学保健室

演題：こどもとICT：健やかな成長のためにはどうあるべきか

会頭講演

座長： 五十嵐 隆 独立行政法人国立成育医療研究センター理事長， 総長

演者： 岡田 知雄 日本大学医学部小児科学系小児科学分野教授

演題：こどもの生活習慣病

教育講演

1. 座長：住友眞佐美 東京都健康安全研究センター所長
演者：倉橋 俊至 東京都渋谷区保健所長
演題：行政から見た母子保健
2. 座長：小田 慈 岡山大学大学院保健学研究科 / 岡山大学病院小児血液・腫瘍科教授
演者：麦島 秀雄 日本大学医学部小児科学系小児科学分野主任教授
演題：小児がん患者 QOL について
3. 座長：杉原 茂孝 東京女子医科大学東医療センター小児科教授
演者：大関 武彦 共立女子短期大学看護学科教授
演題：こどものメタボリックシンドローム
4. 座長：朝山光太郎 東京家政学院大学健康栄養学科教授
演者：Manabu T. Nakamura Department of Food Science and Human Nutrition,
University of Illinois at Urbana-Champaign
演題：小児肥満の食事を考える—米国からの教訓
5. 座長：市川光太郎 北九州市立八幡病院院長
演者：泉 裕之 板橋区医師会病院院長
演題：医療現場から見た児童虐待：発見と対策

シンポジウム

1. 東日本大震災の復興支援における小児保健の諸問題と解決
座長：五十嵐 隆（独立行政法人国立成育医療研究センター）
細矢 光亮（福島県立医科大学医学部小児科学講座）
 2. 重症心身障害児のよりよい生活のために
座長：椎原 弘章（あしかがの森足利病院小児科）
川又 協子（重症心身障害児在宅療育支援センター東部訪問看護事業部）
 3. 発達障害：これからの対応
座長：小枝 達也（鳥取大学地域学部地域教育学科発達科学講座）
平岩 幹男（日本小児保健協会理事）
 4. 健やかな成育のための食育を考える
座長：渡部 茂（明海大学歯学部形態機能成育学講座口腔小児科学分野）
清水 俊明（順天堂大学医学部小児科学教室）
 5. こどもの食物アレルギー
座長：伊藤 節子（同志社女子大学生生活科学部食物栄養科学科）
宇理須厚雄（藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院小児科）
- その他、在宅医療・長期療養、ワクチンなど企画中

ワークショップ

1. 子どもを生き育てることが喜びとなる社会を目指して—少子化と男女共同参画—
座長：寺井 勝（東京女子医科大学八千代医療センター）
三石知左子（葛飾赤十字産院）

2. 子どもを元気にする運動, スポーツのあり方について

座長: 福永 哲夫 (鹿屋体育大学学長)

田畑 泉 (立命館大学スポーツ健康科学)

※演題名・座長・演者は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

会頭要望演題 (一般・口演)

1. 喫煙問題のトピックス
2. 病児保育の現状と課題
3. グローバル社会における医療支援
4. 新生児医療と小児保健

企業学術ランチ企画

DENVER II—デンバー発達判定法—判定技術養成講習会

小児救急電話相談スキルアップ研修会

傷害予防教育セミナー

保健師のための乳幼児健康診査技能講習会

市民公開講座

一般演題 (口演, ポスター)

情報交換会

V. 一般演題の申し込みについて

(ア) 演題募集は, 2月19日 (火) 正午から開始しております (締め切り: 4月18日 (木) 正午)。

詳細は学術集会ホームページをご確認ください。

(イ) お申し込み方法: 学術集会ホームページからお申し込みください。

(ウ) 発表は, 口演およびポスターです。演題の採否, 発表形式, 発表時間は事務局にご一任願います。

(エ) 演者は共同演者を含め, 本協会会員となります。会員でない方は演題申し込みの際に入会の手続きをお願いいたします。

(オ) 入会の手続きについて

入会希望の旨をFAXまたはメールにて日本小児保健協会事務局までお問い合わせください。なお, 協会ホームページからオンラインで入会手続きができますのでご利用ください。また, 入会申し込み用紙もダウンロードできますので, 必要事項をご記入の上, ご送付ください。

公益社団法人 日本小児保健協会事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 第一馬上ビル9階

TEL: 03-3868-3093 FAX: 03-3868-3092

E-mail: jsch-soc@umin.ac.jp

VI. 学術集会参加費

医師, 歯科医師 12,000円 (事前登録10,000円)

医師, 歯科医師以外 10,000円 (事前登録 8,000円)

*学部学生3,000円, 大学院生・研修医5,000円 (当日, 受付で証明書をご提示ください。当日の参加登録のみとなります)。

- *参加費にはプログラム代が含まれます。抄録集は、「小児保健研究学術集会号」として事前に会員の方には送付されます。当日、購入ご希望の方は小児保健協会より実費での購入が可能です。
- *事前登録は学術集会ホームページからお申し込みください（登録期間：4月16日～7月31日）。
- *情報交換会は9月27日（金）国立オリンピック記念青少年総合センターで開催予定です。参加費（3,000円）は当日の受付となります。

VII. 本学術集会の参加は、日本小児科学会専門医制度10単位が認められます。

問い合わせ先：プログラムに関するお問い合わせは学術集会事務局まで、その他のお問い合わせは運営事務局までお願いいたします。

【学術集会事務局】 日本大学医学部小児科学系小児科学分野
事務局長 鮎沢 衛
〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1
TEL：03-3972-8111（内線：2442・2443）

【運営事務局】 株式会社プランニングウィル
〒113-0033 東京都文京区本郷3-20-6 平野ビル2階
TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094
E-mail：jsch2013@pw-co.jp

【学術集会ホームページ】 <http://www.med.nihon-u.ac.jp/department/jsch60/index.html>